

# 町田市街づくり条例 検討委員会

## 報告書がまとまりました

町田市都市計画マスタープランでは「自らが住む街の将来のありべき姿を地区住民が主体となって検討を進める取り組みを推進し、その検討結果を踏まえて、行政としての方針を検討することにより、具体的な街づくりを進めていく」とあり、総合的な街づくりの推進を図るため、住民主体の街づくりの推進を掲げています。

そこで、街づくりを推進するための仕組みや体制等を検討するため、昨年5月に「町田市街づくり条例検討委員会」を設置し、検討を行ってまいりました。そして、この程、報告書がまとまったことから、10月29日、市長へ提言が行われました。この提言は、「この報告書の概要をお知らせします。」

問都市計画課 ☎724・2538

### 1 はじめに(基本理念)

これからの街づくりは、行政の視点だけでなく、地域に根ざした生活者の視点を最大限生かした柔軟で多様な街づくりの展開が求められ、そのためには、住民自身などの取り組みがより重要になります。それを通じて住民相互の信頼が生まれ、さらに、自分たちの望む街づくりを一步一歩実現することから地区への愛情が育まれ、地域コミュニティの発展につながっていきます。

今後は、住民のニーズに対して、行政からの一方的サービス供給ではなく、住民と行政が意見交換を十分に行い、相互理解のもとに、それぞれの役割分担を明確にし、互いに協力して街づくりに取り組むことが重要です。

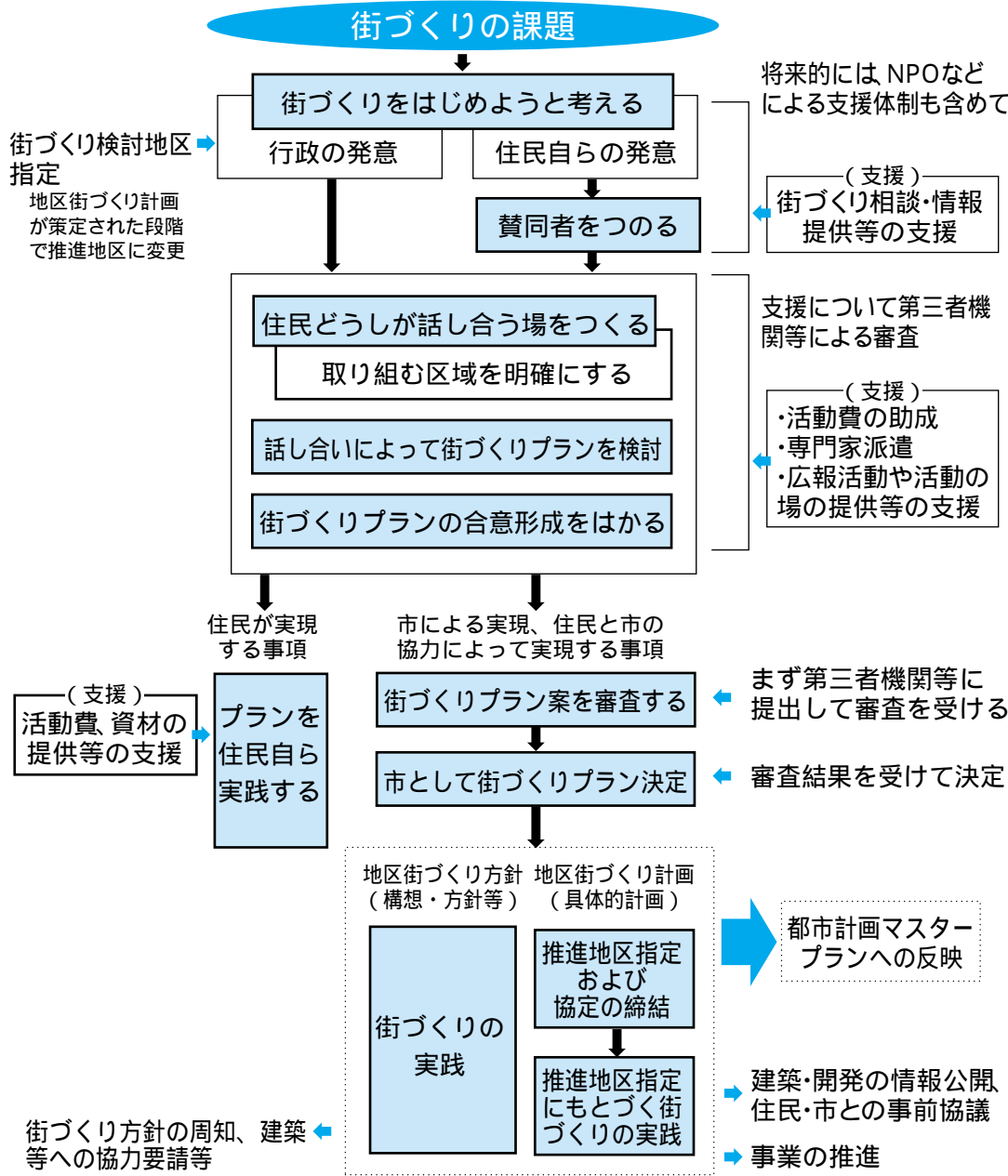
### 2 条例の構成

街づくり条例が対象とする街づくりは、地区の街づくり、テーマ型街づくり、大規模施設整備・開発型街づくりの3つで構成され

頼が生まれ、さらに、自分たちの望む街づくりを一步一歩実現することから地区への愛情が育まれ、地域コミュニティの発展につながっていきます。

今後は、住民のニーズに対して、行政からの一方的サービス供給ではなく、住民と行政が意見交換を十分に行い、相互理解のもとに、それぞれの役割分担を明確にし、互いに協力して街づくりに取り組むことが重要です。

### 地区の街づくりの基本的流れと対応する仕組みの概要



**3 市あるいは第三者を含む機関の役割**

市街づくり推進体制の充実

街づくりは本来、市民・事業者・市の協働による総合的な取り組みであり、市にとっても全庁的な対応が必要となります。そのため、街づくり条例をもとに、総合的な街づくりの推進に向けて、庁内各担当の理解と協力を促し、合わせて市の推進体制の再構築・充実を図ることが必要です。

**支援の認定、街づくりプランの審査等に関する第三者を含む機関の設置**

支援対象や市への提案について、市の決定以前に公平・中立な立場から事前に審査し、街づくりを推進するために市に対して提言を行う機関を設置します。

この報告書は、市政情報やまびこ(中町分庁舎1階)、都市計画課(市役所4階)及び市内各図書館でご覧いただけます。

市民主体の街づくり活動の推進

地区の街づくり(地区を対象とした住民による街づくりの検討プランづくり)や、テーマ型街づくり(街づくりに関する一定のテーマを持った活動)を推進するため、市として必要な支援策(アドバイザーの派遣、活動費用の助成など)を講じ、街づくり活動をサポートします。これにより、住民の街づくり活動の成果として表れた、住民の合意を前提とした方針や計画をもとに、今後の街づくりの実現を図っていきます。

**街づくりに対する事業者の理解と協力**

事業者が、関係住民に対して早い段階から建設計画等の情報を公開し、話し合いを重ねることにより、関係住民及び市と事業者の協働の街づくりを推進します。

健康課 ☎194 0013、原町田5 8 21、健康福祉会館内、☎725・5178)

## 健康案内

### 検診

**基本健康診査**

**乳がん検診**

**子宮がん検診**

この検診は町田市医師会の協力  
で実施するものです。

対象 町田市民で勤務先等で検診の機会のない、基本健康診査は18歳以上の方、乳がん検診、子宮がん検診は30歳以上の女性の方

受診期間 原則として誕生日とその翌月

受診方法 健康手帳(お持ちでない方には病・医院で交付します)、保険証等をお持ちになり、病・医院の一般診療時間内に受診して下さい。

健康課に申し込む必要はありません。

検診日時が決まられている病・医院がありますのでご注意ください。

会場 町田市医師会加入の実施病・医院(必要な方には病・医院の一覧表を送付します。健康課までご連絡下さい)

町田市民病院は、一次検診の実施機関ではありません。他の医療機関をご利用下さい。

【基本健康診査】

検診内容 必須検査(すべての方に実施) 問診 理学診察 血圧測定 尿定性検査 血液検査(正確な検査数値を出すために空腹時にお受け下さい) 選択診査(医師の判断で選択的に実施) 心電図検査 眼底検査 血糖

検査 胸部レントゲン撮影 肝炎ウイルス検査(40歳以上の方) 肝炎ウイルス検査は受診要件がありませんので、詳しくはお問い合わせ下さい。

40歳以上の寝たきりの方は医師が訪問して診査します。かかりつけ医にご相談下さい。

費用 無料(ただし、定められた検査以外の検査、治療及び投薬に要する費用は自己負担となります)。

【乳がん検診】

検診内容 問診、視診、触診

月経前の受診はなるべく避けて下さい。

【子宮がん検診】

検診内容 問診、内診、検体採取検査(体部については医師が必要と認められた方のみ受診できます)

子宮筋腫等で子宮手術を受けた方は、細胞が採取できない場合があります。事前に医師とご相談の上、検診を受けて下さい。

費用 乳がん検診 700円  
子宮がん検診 頸部のみ 1000円  
子宮がん検診 頸部+体部 2000円

支払方法 受診する際に病・医院に現金でお支払い下さい。

【非負担者について】

次の方は無料となります。

福医療証をお持ちの方

老人保健法医療受給者証をお持ちの方

高齢受給者証をお持ちの方

2002年度の市民税非課税世帯の方

生活保護受給者世帯の方

病・医院の窓口で渡される受診票で負担・非負担の届け出をして下さい。

【肺がん検診】

対象 町田市民で勤務先等で検診の機会がなく、1年以内に肺がん検診を受けたことのない40歳以上の方

妊娠している方及び疑いのある方は受診できません。

日時 2003年1月17日(金) 午前9時~正午

会場 健康福祉会館

検診内容 問診、胸部レントゲン撮影、かくたん検査

定員 80人(抽選)

費用 1200円

【胃がん検診】

対象 町田市民で勤務先等で検診の機会がなく、1年以内に胃がん検診を受けたことのない35歳以上の方

胃の手術を受けた方 胃及び十二指腸の病気で現在治療中または経過観察中の方 妊娠している方及び疑いのある方は受診できません。

日時 2003年1月23日(木) 24日(金) 午前9時~正午

会場 健康福祉会館

検診内容 問診、レントゲン間接撮影(バリウムを飲みます)

定員 各日50人(抽選)

費用 800円

申し込み ハガキ(1人1枚)に「肺がん検診申し込み」または「胃がん検診申し込み」と書き、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・電話番号・胃がん検診は希望日(第2希望まで)を明記し、12月8日まで(消印有効)に健康課へ。

受診案内等は、2003年1月上旬までに送付します。

【非負担者について】

次の方は無料となります。

福医療証をお持ちの方

老人保健法医療受給者証をお持ちの方

高齢受給者証をお持ちの方

2002年度の市民税非課税世帯の方

生活保護受給者世帯の方

受診できる方に郵送される検診申込書で当日負担・非負担の届け出をして下さい。